

創造的ものづくりプロジェクトI・II 創造性工学プロジェクトI

大学院生S1S2(修士、博士)

科目登録方法 プロジェクト毎に科目番号が分かれています。シラバスや便覧を参照し科目登録を行って下さい。この科目は2023年度から科目番号が変更になっています。2022年度進学生が、2024年度開講科目の単位を修得した場合、自動的に旧科目への読み替えが行われます。

同一学期内に複数プロジェクトを履修する場合

下記「共通プロジェクト」に科目登録した上で、それぞれのプロジェクトに参加して下さい。

全体
説明会

4月9日 18:45~

火

(注)科目番号は、創造的ものづくりプロジェクトI, III, 創造性工学プロジェクトIの順。

プロジェクト毎に個別ガイダンスも実施します。ガイダンスの日程はシラバスを確認して下さい。

オンライン説明会
Zoom-URLはシラバス参照。

CO3g07P2 CO4g67P2 3799-507

魔改造プロジェクト **NEW**

長藤圭介・柳澤秀吉

「魔改造の夜」の理念に基づき、おもちゃや家電を「役に立たない」モンスターに改造するプロセスを学ぶ。身近なおもちゃの改造で体験する。

長藤圭介 nagato@hnl.t.u-tokyo.ac.jp

CO3g15P2 CO4g75P2 3799-515

ものラボ・プロジェクト

杉田直彦・吉崎れいな

小学生を対象とする「創造的なものづくりワークショップ(ピタゴラ装置製作等)」をプロジェクトに参加する学生で開発・実践する。

吉崎れいな yoshizaki-reina7845@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

CO3g16P2 CO4g76P2 3799-516

ソーラーボートチャレンジ

村山英晶・青山和浩・北澤大輔・米倉一男

デジタルツイン・シミュレーション環境を構築しながら、一人乗りソーラーボートを設計・制作(モデルベース開発)し、大会に出場する。

村山英晶 murayama@edu.k.u-tokyo.ac.jp

CO3g18P2 CO4g78P2 3799-518

都市デジタルツイン応用プロジェクト

関本義秀・内山裕弥

国土交通省の都市デジタルツイン実装プロジェクト「PLATEAU」(プラト)の基礎技術を学び、そのデータを活用したアプリ開発コンペ「PLATEAU AWARD」へ作品を応募することを目指す。

内山裕弥 uchiyama-y2vw@milit.go.jp

CO3g14P2 CO4g74P2 3799-514

人狼知能開発プロジェクト

鳥海不二夫

人狼ゲームをプレイする人工知能エージェントを作成し、人狼知能国際大会に参加を目指す。プログラミング、AI技術を学ぶ。

鳥海不二夫 tori@sys.t.u-tokyo.ac.jp

CO3g08P2 CO4g68P2 3799-508

東大ドローンプロジェクト

土屋武司・坂本義親

空の産業革命を引き起こすといわれるドローンとその最先端ビジネスを学び、新たなビジネスプランを創造する。

土屋武司 tsuchiya@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

CO3g17P2 CO4g77P2 3799-517

半導体デザインハッカソン

池田誠・小菅敦文

短期間に設計し性能を競う設計コンテストを通じ、半導体集積回路設計を実践的に学びます。学会や企業が主催するコンテストへの応募を奨励します。

小菅敦文 kosuge@dlab.t.u-tokyo.ac.jp

CO3g05P2 CO4g65P2 3799-505

UTイノベーターズ・ギルド

廣瀬明・永綱浩二

UTイノベーターズ・ギルドは新たなことにチャレンジしたい人の組合のような組織。プロのアドバイスを得ながら、新しい技術・サービス・製品などを考え、試し作り上げる。

永綱浩二 t-ngtna@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

CO3g12P2 CO4g72P2 3799-512

人工知能応用プロジェクト

松尾豊・岩澤有祐・松嶋達也

人工知能技術をロボット制御に応用するプロジェクトを計画し開発を行う。世界的なロボット競技会(Robocup)への参加も推奨する。

岩澤有祐 creative_eng@weblab.t.u-tokyo.ac.jp

CO3g09P2 CO4g69P2 3799-509

スタートアップ・トレーニング(本郷)

長藤圭介・杉上雄紀

テクノロジー×デザイン×ビジネスのスタートアップ手法を社会実装を通じて身に付けるソニー社会連携講座のトレーニング・パート。

杉上雄紀 yuki.sugie@ignite-your-ambition.com

CO3g11P2 CO4g71P2 3799-511

世界のビジネス共創を探る

高鍋和広・佐藤千恵

今、世界中で語られている共創とは? 日本・海外の政府や専門家との対話を自分達でリードし、ビジネスや研究の中核となる「共創」のあり方を探り出す。

佐藤千恵 sato@biztech-inc.co.jp

CO3g06P2 CO4g66P2 3799-506

国際インターンシップ

加藤浩徳

海外の企業、大学などで国際研修を行い、工学などの専門的知識や能力の向上、及び国際交流能力を向上させる。エアエステ研修のみを対象。

加藤浩徳 kato@civil.t.u-tokyo.ac.jp

CO3g04P2 CO4g64P2 3799-504

国際航空システムPBL

今村太郎・小林美和

航空機製造メーカーの米国ボーイング社と連携し、航空機製造の観点から国際的なPBL(Project-Based Learning)を実施する。

今村太郎 imamura@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

CO3g02P2 CO4g62P2 3799-502

学生フォーミュラプロジェクト

山崎由大・草加浩平

学生フォーミュラ日本大会出場をめざし、フォーミュラレーシングカーを企画、設計、製作、試験するプロジェクト。テクニカルアドバイザー: 矢口雄大。

草加浩平 kusaka.kohei@gmail.com

CO3g01P2 CO4g61P2 3799-501

ロボット競技プロジェクト

國吉康夫・大村吉幸・草加浩平

NHK大学(ABU)ロボコン優勝を目標に、ロボットの企画・設計・製作・テストを行う。

大村吉幸 creative_robot@isi.imi.i.u-tokyo.ac.jp

CO3g03P2 CO4g63P2 3799-503

飛行ロボットプロジェクト

土屋武司

全日本学生室内飛行ロボットコンテストに出場可能な模型飛行機サイズの室内用飛行ロボットを製作する中で、チームによる航空工学の実践を行う。

土屋武司 tsuchiya@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

CO3g29P2 CO4g89P2 3799-529

共通プロジェクト

(同一学期内で複数プロジェクトを履修する場合、この科目番号に登録)

同一学期内に複数プロジェクトを履修することができます。ただし、取得できる単位数は2単位のみで1プロジェクトの場合と変わりありません。履修したプロジェクトの中の最も良い成績が最終成績になります。

川中孝章 kawanaka@cce.t.u-tokyo.ac.jp

